

科目名: 社会福祉とは何か		科目コード	HA54
科目主査: 大熊 信成		担当講師: 大熊 信成	単位
			2
		配当年次	1
授業の目的と概要	グループワーク: <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	カテ・マイクの必要性: <input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 望ましい <input type="checkbox"/> 不要
<p>近年における社会経済の激変に加えて、急速な少子高齢化は私たちの生活にいろいろな衝撃を与えています。こうした情勢の中で社会福祉の重要性はより鮮明になってきているといえるでしょう。</p> <p>本科目では、社会福祉に関する基本的な考え方や歴史変遷、近年の変革を学ぶことを通じて、私たちが主権者として、また社会福祉の利用者として、「これからの社会福祉」が発展していくために必要な知識を体系的に理解していきます。</p>			
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:	
履修の前提となる知識 その他特記事項	<p>初学者向け内容です。福祉心理学等を履修した方には復習を兼ねることになります。「ノーマライゼーション」「自己実現」「ウェルフェア」の言葉の意味、高齢化社会と高齢社会の違い、児童虐待の定義を事前に確認しておきましょう。</p>		
テキスト	『現代の社会福祉Ⅰ 新・社会福祉とは何か』一番ヶ瀬 康子(編), ミネルヴァ書房, 2014年		
この科目の到達目標	<p>I. 社会福祉の歴史、制度体系を全体的に把握し、整理できる。</p> <p>II. 各福祉制度に関する基本的な考え方を説明でき、それぞれの課題を指摘することができる。</p> <p>III. 授業中に紹介する話題や事例などに興味を示し、学んだ知識に基づいて分析できる。</p> <p>IV. 社会福祉の役割を理解し、その動向について関心を持ち、自らの意見を述べるができる。</p>		
成績評価の方法	<p>授業態度を重視します。またオンラインのチャットでの発言や積極的な参加を評価します。視聴覚教材を観た後にはリアクションを求めることがあります。最終試験は論述と穴埋め方式の試験になります。授業の要点をノートにまとめるとよいでしょう。</p>		
事後学習	<p>・テキストを復習するとともに、できれば関心のある章の参考文献を少なくとも1冊読むことをお勧めします。</p> <p>・マスコミなどで報道される社会福祉に関するニュースに対して、学んだ知識を踏まえて、自分の意見を持てるようになるとういでしょう。</p>		
事後学習の参考文献	<p>『現代の貧困－ワーキングプア/ホームレス/生活保護』岩田 正美, ちくま新書, 2007年</p> <p>『図説 日本の社会福祉(第2版)』真田 是 他 編, 法律文化社, 2007年</p> <p>『現代社会福祉の諸相』大熊 信成編, 大学図書出版, 2019年</p>		
スクーリング受講時に用意するもの	<p><input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具</p>		